関西の活かしたい自然エリア(北摂・南丹)エクスカーションアンケート結果

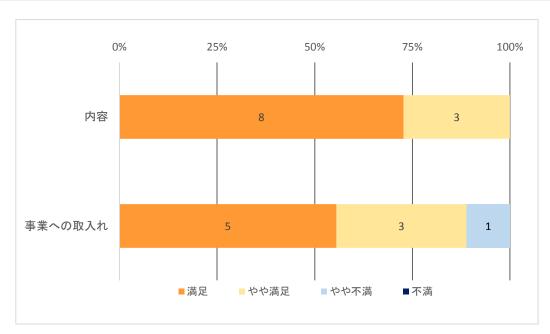
設問2 本ツアーで訪問した目的地についてお尋ねします。

一庫公園

滞在時間: 40分(9:50-10:30)

内 容:①ネイチャーセンターでの里山と炭作りの解説

②炭焼き窯での解説



Q1 体験、見学した内容の満足度

□「満足」と回答した方の理由・意見

- ・詳しい説明で菊炭のことなど、地域の歴史がよくわかりました。(旅行業)
- ・地域ならではの炭の作り方が興味深かった。(旅行業)
- ・ 菊炭の由来、歴史など詳しく教えていただけた。(企業)
- ・ブランド炭の魅力や伝統を受け継ぐことの大切さ、地域での取り組み状況などわかり やすい解説であった。

口「やや満足」と回答した方の理由・意見

- ・地域の歴史の概要を理解する上での好施設。(活動団体)
- ・炭窯の説明を受けることで、炭のよしあしや、かつての炭焼き文化などを知ることができ、ガイドの必要性および重要性を感じた。(行政)
- □「やや不満」と回答した方の理由・意見 なし
- □「不満」と回答した方の理由・意見 なし

□「取り入れたい」と回答した方の理由・意見

- ・ 茶道をされている方など、特定の方を対象にすればよいと思う。 炭作り体験も合わせて。 小学生の校外学習なども。 (旅行業)
- ・子ども~大人まで楽しめると思います。(旅行業)
- ・炭焼き体験、お茶炭体験、作法。(企業)

□「やや取り入れたい」と回答した方の理由・意見

- ・体験なども同時にできれば参加者はより自然の大切さを学ぶことができる。(行政)
- □「**あ**まり取り入れたくない」と回答した方の理由・意見なし
- □「取り入れない」と回答した方の理由・意見 なし

- ・菊炭と歴史、文化のつながりについて詳しい解説があり良かったという回答が多い。
- ・炭焼き、お茶などの体験が加わるとより良いものになる。

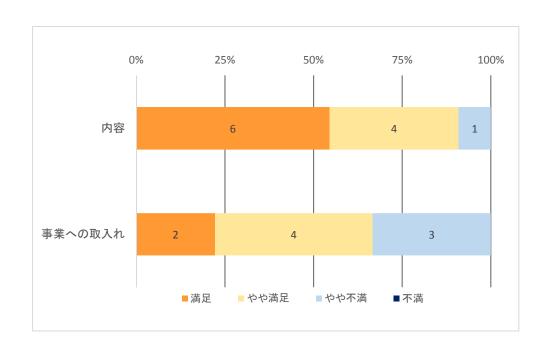
黒川

説明時間:60分(10:40-11:40)

内 容:①今西家周辺からモザイク景観の解説

②徳林寺付近の台場くぬぎと炭窯

③クヌギ植樹場所の解説



Q1 体験、見学した内容の満足度

口「満足」と回答した方の理由・意見

- ・ 昔の炭がまを見られたこと。(旅行業)
- ・台場くぬぎの解説、人と暮らし。(企業)
- ・地域産業と生物多様性の関連がよく分かる。外来種の管理をどうするかが課題。(活動団体)

口「やや満足」と回答した方の理由・意見

- ・歩道での見学、説明など、迷惑になっていないか少し気になりました。(旅行業)
- ・道から眺めるのではなく、実際に中に入って見ることができればより良かった。(行政)

口「やや不満」と回答した方の理由・意見

・団体は不向き。(旅行業)

口「不満」と回答した方の理由・意見なし

- □「取り入れたい」と回答した方の理由・意見
 - ・炭焼きに興味がある方が多いようなので。(旅行業)
 - ・里山の保全体験。(企業)
- □「やや取り入れたい」と回答した方の理由・意見
 - ・クヌギに触れる機会や林の中に入る機会があればより魅力的に感じる。(行政)
- □「あまり取り入れたくない」と回答した方の理由・意見
 - ・景観はとても良かったですが、ツアーとなると大勢がゆっくり見学できる感じではないです。(旅行業)
- □「取り入れない」と回答した方の理由・意見 なし

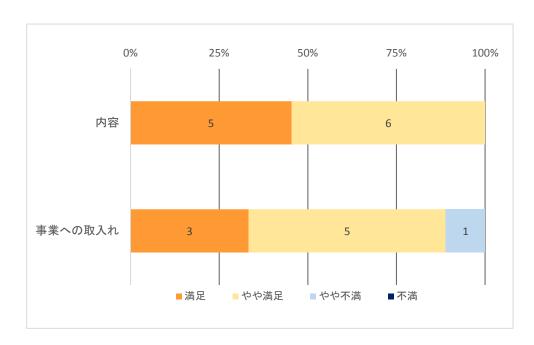
- ・台場クヌギや炭窯跡を見られてよかったが、歩道での見学が気になったという意見が 多い。
- ・ツアーとして考えた場合に、解説する場所に留意する必要がある。

昼食(みちくさ能勢)

食事時間:70分(12:00-13:10)

内容:前菜、サラダのビュッフェスタイル、8種類のmenuから選ぶ石窯ピザ、

旬のとれたて能勢野菜の石窯料理等が食べ放題 2,160円



Q1 体験、見学した内容の満足度

- □・「満足」と回答した方の理由・意見
 - ・里山ならではの趣があり、石釜ピザも大変美味しかったです。(旅行業)
 - ・野菜の味がしっかり味わえ、その場所の印象が残った。(行政)

□「やや満足」と回答した方の理由・意見

- ・ 穴場的な食事場所。(旅行業)
- ・少し慌ただしかった。(旅行業)
- ・美味しかった(企業)
- ・地産地消であることに魅力を感じる。多少値段が高くても、参加者は地のものを食してみたいと思う。(行政)
- 口「やや不満」と回答した方の理由・意見 なし
- 口「不満」と回答した方の理由・意見 なし

- □「取り入れたい」と回答した方の理由・意見
 - ・団体、グループには不向き。(旅行業)
 - ・少人数なら。(旅行業)

□「やや取り入れたい」と回答した方の理由・意見

- ・子ども連れのツアーには不向き。駐車場から歩く、ビュッフェが同室にない。(旅行業)
- ・里山の暮らし。(企業)
- ・料理の説明(材料がどのように栽培された等)をしていただけると食も学びの場になると感じた。(行政)
- □「**あ**まり取り入れたくない」と回答した方の理由・意見なし
- □「取り入れない」と回答した方の理由・意見なし

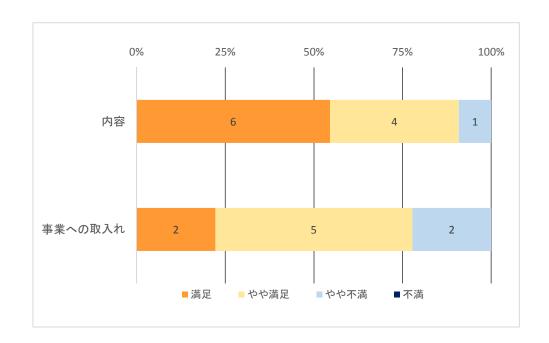
- ・里山の雰囲気や地産地消である点などが評価された。
- ・一方で、アクセスの悪さや団体向きでないという意見も多い。

銀寄(栗)栽培

滞在時間:70分(13:20-14:30)

内 容: 倉垣天満宮周辺、津村屋栗園、伝統的に里山で栽培されてきた銀寄の栽培と

生物多様性との関連について



Q1 体験、見学した内容の満足度

口「満足」と回答した方の理由・意見

- ・銀寄を見たことがなかったため、大きさに驚いた。(旅行業)
- ・生物多様性との関わりが興味深い。(企業)
- ・和菓子会社の方が栗栽培に取り組まれているのが興味深かった。(行政)
- ・地域ブランドの特色や課題が明確で分かりやすい。(行政)

口「やや満足」と回答した方の理由・意見

- ・収穫もしてみたかったです。(旅行業)
- ・地域産業と生物多様性の関連がよく分かる。外来種の管理をどうするかが課題。(活動団体)
- ・実際に栗を育てている方から話を聞くことができたことに価値があったと思う。育成 のための工夫や苦労はパンフレットからは読み取ることができない。(行政)

口「やや不満」と回答した方の理由・意見

・体験があれば良い。(旅行業)

□「不満」と回答した方の理由・意見 なし

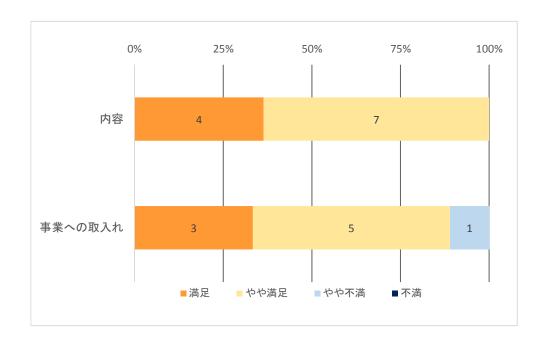
- □「取り入れたい」と回答した方の理由・意見
 - ・収穫や手入れ等を体験に組み込む等。(旅行業)
- □「やや取り入れたい」と回答した方の理由・意見
 - ・ 栗拾いできれば良い。(旅行業)
 - ・お話しを聴くだけでなく、栗の収穫など体験があれば。銀寄栗で作ったお菓子を頂く など。(旅行業)
 - ・栗が非常においしそうで、食べる機会があれば銀寄の魅力がより伝えられる。(行政)
- □「**あ**まり取り入れたくない」と回答した方の理由・意見なし
- □「取り入れない」と回答した方の理由・意見 なし

- ・地域産業と生物多様性との関わりについて、関心を持ったという意見があった。
- ・実際に栗拾いや栗栽培の体験などを加えられるとより良い内容となる。
- ・ただし、通常立ち入れる場所ではなく、解説者も特別にお願いできたものであり、ツ アーとして利用することには課題が多い。

妙見山ケーブル・リフト

滞在時間:55分(14:40-15:20)

内 容:ケーブル、リフトにより黒川駅から妙見山へ移動



Q1 体験、見学した内容の満足度

- 口「満足」と回答した方の理由・意見
 - ・少し長かったですが気持ちよかったです。(旅行業)
 - ・景色もきれいで気候もよく、気持ちが良かった。(旅行業)
- □「やや満足」と回答した方の理由・意見
 - ・観光ツールに良い。(旅行業)
 - ・リフト下がよく整備されている。(企業)
 - ・歩きながらガイドの方から説明を受けるコースもあっていいと感じた。(行政)
- □「**やや不満」と回答した方の**理由・意見なし
- □「不満」と回答した方の理由・意見 なし

Q2 事業、旅行商品等への取り入れの可能性について
□「取り入れたい」と回答した方の理由・意見 ・子どもから大人まで楽しめると思う。(旅行業)
□「やや取り入れたい」と回答した方の理由・意見・ケーブル本数が少ない。(旅行業)・ケーブルに乗る際には、きれいな景色をみて終わってしまったが、事前に獣害の様などを説明していただけると違った視点から木々を見ることができたと思う。(行政)
口「 あまり取り入れたくない」と回答した方の理由・意見 なし
□「取り入れない」と回答した方の理由・意見

Oまとめ

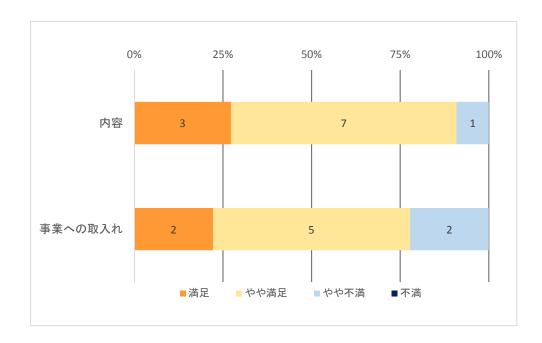
なし

・利用しやすい点が評価された。

ふれあい広場

説明時間:15分(15:05-15:20)

内 容:ふれあい広場にて妙見山での取組の説明



Q1 体験、見学した内容の満足度

- 口「満足」と回答した方の理由・意見
 - ・エドヒガンなどの NPO 活動をもう少し聞きたかった。(企業)
- □「やや満足」と回答した方の理由・意見
 - ・観光ツールに良い。(旅行業)
 - ・保全活動の若手への引き継ぎをどうするのかは、どの団体でも課題。(活動団体)
 - ・エドヒガンザクラの谷間で降りていければより印象に残ると感じた。また花などは季 節性もあるので、通年で行うよりも、時期を限定するほうが効果的と感じた。(行政)
- □「やや不満」と回答した方の理由・意見なし
- □「不満」と回答した方の理由・意見 なし

Q2 事業、旅行商品等への取り入れの可能性について

□「取り入れたい」と回答した方の理由・意見
・子ども〜大人まで楽しめると思います。(旅行業)
・里山林の植樹、草刈、間伐体験。(企業)

□「やや取り入れたい」と回答した方の理由・意見
・お客さんは桜の木に関しては咲いている様子をぜひ見たいと思う。写真等でも様子を見せていただけるとよかったと感じた。(行政)

Oまとめ

なし

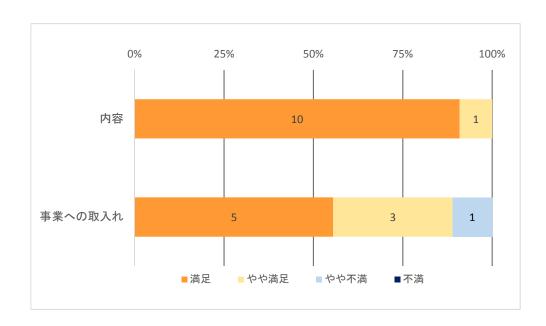
- ・ケーブルと同じく、利用しやすい点が評価された。
- ・桜の開花時期に訪れたいという意見が多い。

□「取り入れない」と回答した方の理由・意見

妙見山ブナ林

体験時間:60分(15:40-16:40)

内 容:妙見山にて妙見山のブナ林保全活動の説明



Q1 体験、見学した内容の満足度

□「満足」と回答した方の理由・意見

- ・思った以上に良い。(旅行業)
- ・観光旅行では入ることのできない保護ゾーンに入れたこと。(旅行業)
- ・詳しい解説、日頃見ることができない巨樹に感動した。(企業)
- ・ブナ、アカガシの巨木は圧巻。下層植生欠如による土壌浸食・外来種対策が課題。(保全団体)
- ・木々を間近で見て、触れることができたことがよかった。その大きさに圧倒された。 (行政)
- ・これほど大きなブナの木はなかなか見られないので、見ることができて良かった。(行 政)

□「やや満足」と回答した方の理由・意見

・高い木が多いので、通常の山の中と違いすごく居心地が良かったです。何か神聖な気 持ちになれました。(旅行業)

ロ「やや不満」と回答した方の意見 なし

口「不満」と回答した方の意見 なし

Q2 事業、旅行商品等への取り入れの可

□「取り入れたい」と回答した方の理由・意見

- ・ご住職の案内がありよかった。(旅行業)
- ・ECO や自然保護に興味がある方に良いと思います。(旅行業)
- ・普段人が入っていない森を見せていただき、非常に価値のある体験ができたと思う。公開することで、人が興味を持ち保全活動にもつながると思う。(行政)

□「やや取り入れたい」と回答した方の理由・意見

•工夫次第。(旅行業)

□「あまり取り入れたくない」と回答した方の理由・意見 なし

□「取り入れない」と回答した方の理由・意見 なし

Oまとめ

- ・内容に関しては、満足と答えた方がほとんどで評価されていた。
- ・普段見ることができないという特別感が評価されているが、通常は立入りできず、解 説も特別な場合に限られる。
- ・ツアーとしては、特別感、非日常といった視点が重要であるが、保全活動地であり、 保全と活用を両立することについて課題が多い。

設問3 本エクスカーションで良かった内容とその理由をご記入ください。

◆プログラム

- ・苦労されたコースで非常に為になりました(旅行業)
- ・ 菊炭がとても興味深かったです。 一度使ってみたいと思いました。 (旅行業)
- ・ハイキング程度で素晴らしい自然環境に出会える。身近な生物多様性、生態系サービスを知ってもらえる。(活動団体)
- ・銀寄栗やブナ守の会など、実際に活動を行っている方のお話をその場所で聞くことが できて良かった。(行政)

◆解説者

- ・解説者が良かった。各々質問する時間がほしい。(企業)
- ・ガイドにわかりやすく説明していただき、ただ楽しいだけでなく、学ぶ要素がおおく あるツアーであったことがよかったと思う。ちょっとした風景も、知識のあることが ある方が説明することで観光地へ変わると感じた。(行政)

◆北摂・南丹の豊かな自然

- ・近場であるが自然が深い。(旅行業)
- ・黒川の景観もとても趣きがあり、季節がかわればまた違った顔を見せてくれるんだろうなぁと、ぜひまた再訪したいと思いました。次は今西さんの炭窯から煙があがっている風景を見てみたいです。(旅行業)
- ・北摂の自然や里山を全体的に知ることができて良かった。(行政)

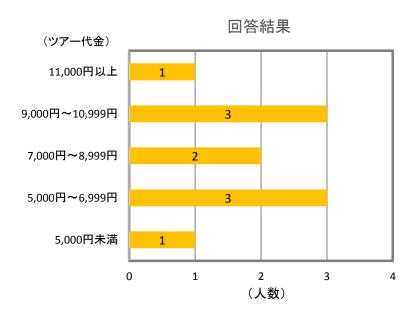
◆その他

- ・このくらいの参加人数が話も聞きやすく良いと思いました。(旅行業)
- ・地域産業と生物多様性の関係を再認識でき、本会での活動で常々問題視してきたこと が間違いで無かったことが確認出来たこと。(活動団体)

○まとめ

・プログラムの内容や解説者、北摂地域の自然が良かったという意見が多い。

設問4 本エクスカーションが一般の旅行であった場合、ツアー代金はいくらだったら参加 しますか (新大阪駅発着)。



%1 今回の参加人数 17名でツアーを実施する場合の 1 人当たりの負担額 (バス代、高速代、駐車場代、食事代、ケーブル・リフト代、保険料) \div 17名 \div 8,500 円

※2 バスの定員(正規シートのみ) 22 名でツアーを実施する場合の 1 人当たりの負担額 (バス代、高速代、駐車場代、食事代、ケーブル・リフト代、保険料) \div 22 名 \leftrightarrows 7,200 円

○まとめ

- ・4,000 円~22,000 円まで幅広い回答結果が得られた。
- ・5,000 円~10,000 円の回答が多かった。今回のツアーの必要経費を参加者で均等に負担してもらう場合、1 人当たりの負担額は約 8,500 円であり、利益を考えない事業であれば成立するものと考える。

設問5 自然エリアを活用したツアーを商品化、事業化する場合の課題をご記入下さい。

◆テーマ

・体験型であっても商品化には努力がいります。(旅行業)

◆自然環境への影響

・安全面と頻繁に実施することによる自然への負荷。(活動団体)

◆地域、各団体との連携

- ・たくさんの方が足を踏み入れることによって、住民の方が普段通り生活しにくくなる ことはもちろん、今回の地域にしても静かな里山の雰囲気がこわれそうな気がします。 その為、10人以下のツアーにしたり、いろいろ制限が必要になりそうなので、商品化 というか販売はなかなか難しいのかなと思いました。(旅行業)
- ・地域が資源として認識しているか、理解・協力を得られるか。(旅行業)
- ・今回のエクスカーションではお金を落とす場所がなかった。地域が主体的にエコツアーを行い、持続可能な形で、回すためには、多少でも地域にお金が落とす仕組みが必要と感じた。(行政)

◆行程

- ・天候に左右される内容になることが多いと思うので、代替案をどうするか、どの程度の悪天候なら行うかの判断。(旅行業)
- ・どの地点もツアー化できるが、季節・時間 (ゆったりと)・課題を絞って見るだけでなく体験できる内容を加味する。(活動団体)できる内容を加味する

◆その他

- ・手数料や支払はクーポンで。(旅行業)
- ・募集時にツアー内容と魅力を十分に伝えられるか。(行政)

○まとめ

- ・地域への配慮や協力が得られるか、地域にとってのメリットについての意見が多い。
- ・また、何度も訪れることによる資源への影響や屋外中心のツアーによる人数の制限、 天候への配慮等の意見もあった。

設問6 北摂・南丹エリア図の中に表示されている情報で、興味深い場所、対象 はどこかご記入下さい。

- •妙見山。(旅行業)
- ・酒蔵や温泉。(旅行業)
- ·武庫川渓谷。(旅行業)
- 箕面、京都側。(企業)
- ・炭作りにより形成された自然環境。(活動団体)
- ・長谷の棚田。(行政)
- ・長谷の棚田、北摂の鉱山跡。(行政)

設問7 地域の自然資源をツアー等に取り入れる場合の課題についてご記入ください

◆集客

- ・集客のための広報。(旅行業)
- ・集客方法。最小催行人数。対象が限られる。(旅行業)
- ・もともと地域の自然に興味を持っている人には集まりやすいが、そうでない人に参加 してもらうことは難しい。(行政)
- ・ツアーの特色と魅力の伝え方。(行政)

◆地域、各団体との連携

- ・地域でのガイド役をどのように育てるか課題。(活動団体)
- ・自然への負荷と地元の協力が得られること。(活動団体)
- ・ガイドの育成。(行政)

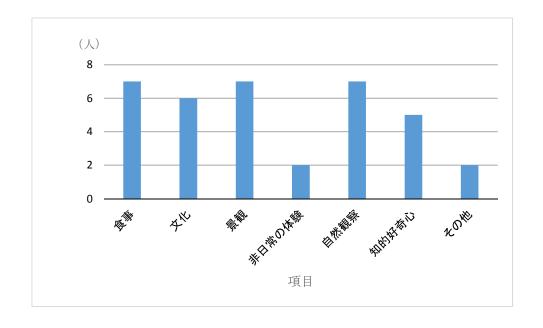
◆その他

- ・昼食は個々に弁当形式の方が良い。(旅行業)
- ・体験型か、ウォッチ型か目的を明白に。(旅行業)
- ・旅行代金の設定。(旅行業)
- ・個々の地点での参加者とガイドのディスカッションができる時間を保証することが、 多様性の考え方を普及することにつながる。(保全活動団体)
- ・人の侵入による負荷。(行政)

○まとめ

・対象が限られるため、集客に課題があるという意見が多い。

設問8 エコツアーを実施する場合、どういった要素を重視しますか。該当するものを ○で囲み、その理由についてご回答下さい。



◆食事

・旅行企画として行う場合、食事や景観はおさえると集客につながる。(旅行業)

◆文化

・その地域に特徴的な自然とそれにより形成された文化をまとめて知ることができ面白い。(行政)

◆非日常の体験

・旅行に求めているのは、やはり非日常であり癒しであるので、そういった体験は必須 だと思います。(旅行業)

◆自然観察

・自然の恵みを味わえるツアー(自然観察やトレイル、トレッキングも良い)。(企業)

◆知的好奇心

・地域の自然環境とのかかわり。その暮らしに対する関心理解を深め、好きになっても らうファンを増やす。(旅行業)

◆その他

- ・解説者の資質。(活動団体)
- ・参加者が自然の大切さなどを学ぶことにより、自然を守る活動を行うような好循環の 創出。(行政)

○まとめ

- ・幅広い意見が得られた。
- ・大きく分類すると旅行企画としての食事、景観、非日常の体験の要素と自然に触れ、 自然について学ぶ要素についての意見であった。

設問9 自由記入欄の回答内容

- ・非常に勉強になった。商品化には協力できるかもしれない。(旅行業)
- ・なかなか足を運ばない地域でしたので、とても新鮮でした。特に、静かな里山の景観が印象的で、個人的にはまた自家用車できて、のんびり景色を楽しみたいなと思います。(旅行業)
- ・和歌山県も自然豊かなところですが、地形や気候などの違いで、違った自然、里山が見られて新鮮でした。(旅行業)
- ・見学する事例を絞って、歩いて廻るようなコースも是非計画してほしい。(企業)
- ・地域産業と生物多様性の保全についての考え方が整理できたこと (保全活動)
- ・ツアーについては、テーマを多岐にせず参加者の層がそろいやすいようにすることでガイドの選定がし易くなる。ガイドは、専門家と地域の方とをペアにする。参加者が某かの体験が出来る内容を盛り込むとよい。(活動団体)
- ・シカの食害→外来種の侵入(ダンドボロギク・メリケンカルカヤ等)→多様性の喪失 のサイクルをどのように断ち切るかがどの地点でも今後大きな問題になると思われる。 (活動団体)

(アンケート結果の考察)

- ・解説を受けやすい場所が重要 (一庫公園など)。
- ・一般的に使いやすい場所でないと旅行業の方からの評価は低くなる。
- ・解説の評価も高いが、体験をもっと盛り込んだ方が良いという意見が多い。
- ・普段は入れない、見られないという特別感が評価を受けていたが、保全、地域との兼ね 合いなどがあり、課題が多い。
- ・金額的には、5千円~1万円が多い。ガイドへの謝金や各費用から考えて、あまり利益 はでない。
- ・地域にお金が落とせる場所が必要。
- ・地域への配慮、協力いただける体制づくりなどが重要。
- ・解説者に対する評価が高い。各場所に受入れ可能な解説者が必要である。